

「東海地震に関連する情報」の発表基準観測点の追加について

新たに整備したひずみ観測点（※平成 22 年 12 月 27 日報道発表資料参照）のうち、「掛川高天神（かけがわたかてんじん）」、「静岡落合（しずおかおちあい）」、「売木岩倉（うるぎいわくら）」の観測データについては、データが安定しノイズレベルの評価も終了したことから、4 月 26 日（火）00 時より「東海地震に関連する情報」の発表基準の対象となる観測点に追加します。

これにより、「東海地震に関連する情報」の発表基準の対象となる観測点は、25 観測点（別添資料参照）となります。

なお、新たに整備した他の 2 点のひずみ観測点については、さらに観測データの安定を待ち、安定したと判断出来次第、発表基準の対象となる観測点として取り入れる予定です。

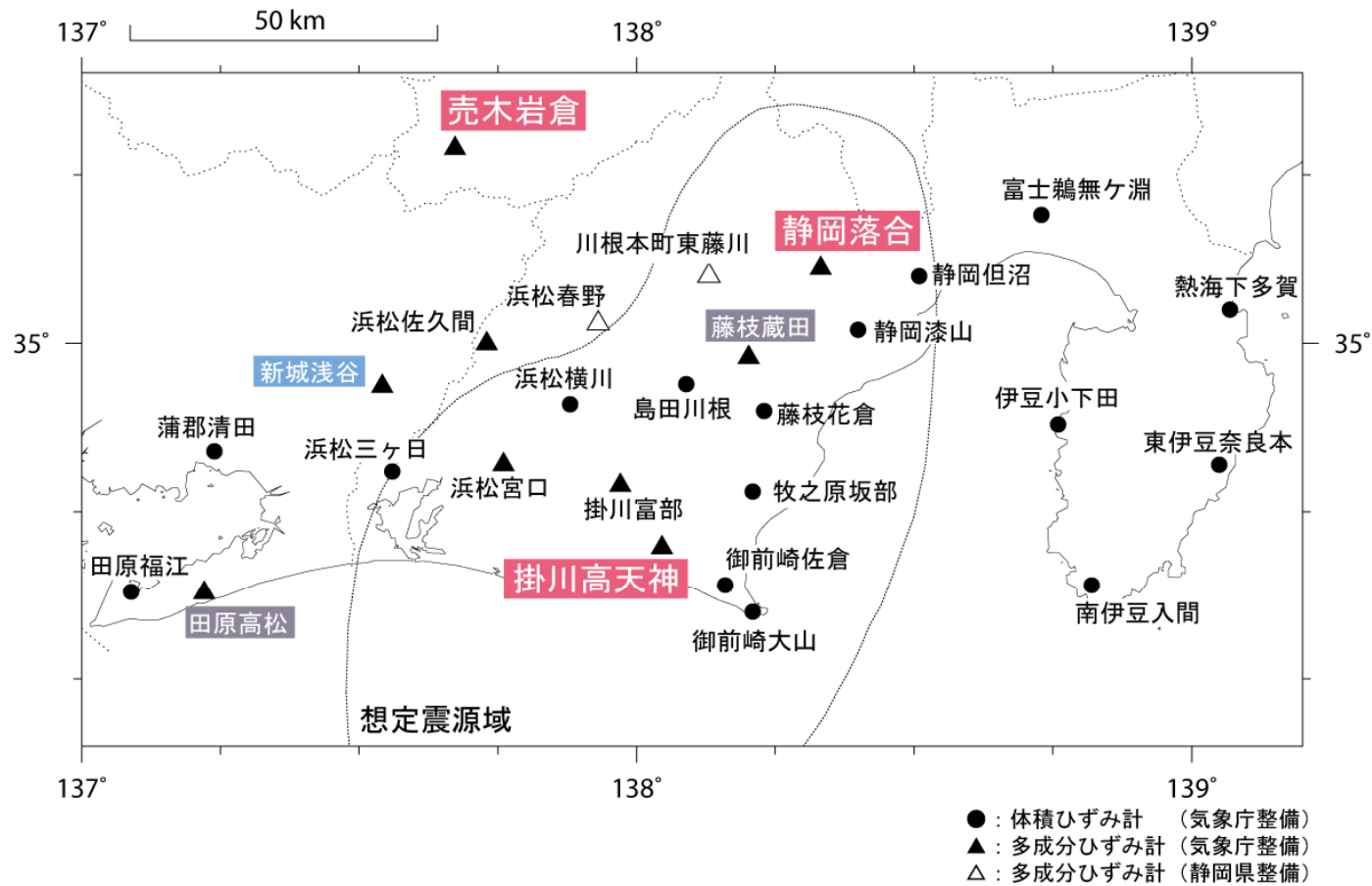
追加観測点：

- 「掛川高天神（かけがわたかてんじん）」
- 「静岡落合（しずおかおちあい）」
- 「売木岩倉（うるぎいわくら）」

※気象庁HP 新たに整備した「ひずみ観測計」の運用について
<http://www.jma.go.jp/jma/press/1012/27a/tokai1227a.html>

【本件に関する問合せ先】

気象庁地震火山部地震予知情報課
電話：03-3212-8341（内線）4562



「東海地震に関する情報」の発表基準に用いるひずみ観測点 ※白抜き観測点除く
(平成23年4月26日現在)

平成20年度補正予算において整備した観測点
静岡落合 掛川高天神 売木岩倉 新たに発表基準に用いる観測点に追加
新城浅谷 平成23年3月29日に発表基準に用いる観測点に追加
藤枝蔵田 田原高松 順次、発表基準に用いる観測点に追加する予定